

vol. **2**

発行／2014年9月1日
グリーンコープひろしま理事会
広島市安佐南区緑井1-28-47
TEL(082)831-1503 FAX(082)870-1800
web...http://www.greencoop-hiroshima.or.jp/
組合員数 19,793人
出資金積立金総額 799,556,521円(7/20現在)

目次

- p2. Let's enjoy グリーンコープ(支部理事会の紹介)
- p3. 各支部のキープ&ショップだより
- p4. G Mナタネ自生調査全国報告会/やまなし自然塾視察報告
- p5. 行政訪問/「今日買ったこれ、何でできてる」
- p6. 福祉講演会「食べじょうず、生きじょうず」/エバーグリーン設立総会/福祉のご案内
- p7. 事務局報告/配送担当者の紹介/てるてるコーナーよりTEL案内
- p8. わたしのおすすめレシピ/私のくらし術/行事予定/4コママンガほか



グリーン電力出資金への賛同が広がっています!

グリーンコープの市民発電所第1号となった福岡県糸島市の神在太陽光発電所の発電が始まって、1年が経ちました。この間、発電計画よりも多く発電しており、事業としての売電実績も順調です。

私たちは、東京電力福島第一原発事故を経験し「生命と原発は共存できない。だから、市民の手で市民発電所をつくり、暮らしに必要な電気の問題を解決していきたい。」と強く思いました。

当初は、市民発電事業として本当に成立していくのだろうかという不安も少なからずありましたが、原発のない社会にしていきたいという思いを形にして行動していくことが大切だと思いました。1年を経過し、事業としても順調なことは嬉しいですね。



神在太陽光発電所



支部総代会の様子



地区組合員総会での様子

グリーンコープひろしまでも、「原発のない社会をめざした大きな一歩を歩もう!」と、グリーン電力出資金への賛同を呼びかけてきました。

2013年秋から、『グリーンわいわいカフェ』『地区組合員総会』『支部総代会』さらに、地区委員会、支部理事会主催の行事の場で、組合員の言葉で伝えてきたこと、『ひろしま市民発電所プロジェクト通信』や『グリーン電力出資金申込書』の発行などで地域組合員のみならずにも「グリーン電力出資金」が伝わり、「出資する」という行動を起こす方々が増えています。

出資金が集まってくことは、市民発電所をつくる原資が増えることなので、それはとても喜ばしいことですが、それ以上に、出資をすることで「原発のない社会にしていこう」という思いが集まっていることを素晴らしいと思いませんか?そして、企業でも国でも自治体でもない、市民の力で発電所をつくろうとがんばっているグリーンコープは素晴らしいと思いませんか?

グリーン電力出資金が戻ってくる10年後、社会はどのように変化しているでしょうか?自然エネルギー社会に転換し、子どもたちが安心して暮らせる社会になっているでしょうか?

グリーンコープでは、「市民の手でつくる市民発電所をグリーンコープエリア10カ所につくろう!」を目標にグリーン電力出資金を募っています。原発のない社会への思いを出資として申し込みいただけるよう、これからもいろいろな場でお知らせしていきたいと思います。

(理事長 熊野)



神在太陽光発電所の取り組みに当初から関わってきた風車プロジェクトの松田さん呼びし、お話を聞きました。

ひろしま市民発電所プロジェクト通信

Let's enjoy グリーンコープ



それぞれの支部理事会の様子や、支部理事会で取り組んだ行事(Welcomeカフェ・学習会・講演会など)についてお知らせします。

中央支部

今年度の中央支部理事会は『グリーンコープ大好き!の輪を広げよう!!〜生命を育む食べものを未来の子もたちのために伝えよう〜』のスローガンのもと元気いっぱい活動しています。先日は双和食品の秋山さんをお招きし、「おいしいギョーザの焼き方教室」を開催しました。本当に美味しく焼き上がる餃子に感動の一日でした。「水餃子」「スープ餃子」「お好み焼き風餃子」など様々な食べ方も教えていただき、たくさんの笑顔がいつぱいの行事となりました。

これからも、みなさんが参加したくなるような楽しい行事をたくさんしていこう!ということで、先日、「どんな行事に参加したいですか?」、また「組合員向けに何か講師ができますか?」などのアンケートを行いました。その中から検討を重ね、「消しゴムはんこ教室」、「福祉講演会(親業)」、「キャラ弁教室」等を企画しています。また、「らくらくキッチン」や「工場見学」など、盛りだくさんの行事を行っていると思っています。

今年もたくさんの組合員のみなさんと触れあいながら、『グリーンコープ大好き!』の輪をもっともっと広げていきたいと思ひます。



おいしいギョーザの焼き方教室

(中央支部理事長 藤野)

東広島支部

地区委員・支部理事会メンバーは、さまざまな行事、学習会、講演会、地区委員会・支部理事会などに参加していく中で、グリーンコープの取り組みについて考えていったり、商品を作ってくださっている生産者やメーカーのみなさんと交流し学んだり、「この商品、こんな風に料理したらおいしかったよ!」などお互いに情報交換したり…日々活動する中でグリーンコープを実感し、新しい発見をしています。

そして「グリーンコープ大好き♡を伝えたい」の想いをたくさん込めて、ただいま楽しい行事をいろいろと企画しています!!

○くらし委員会では「せっけん実演とせっけんお悩み相談」を開催しました。

○おすすめ委員会の「お米deパーティ」では、参加したみなさんの「グリーンコープ大好き」が増えていった行事となったのではないのでしょうか。

2014年度もさらに組合員・キープ組合員の輪が広がっていくように、ほっとる一むくろグリをみなさんに利用していただけるように、支部理事会で力を合わせて活動していきたいです。



Welcomeカフェ

(東広島支部理事長 長田)

西支部

7月11日(金)りんごの生産者(長野県・八ヶ岳会)とみかんの生産者(福岡県・川上農園)(熊本県・佐伊津有農研)の皆さんをお招きして楽々園公民館にて「りんごとみかんのおいしい話」を開催しました。

プロジェクターを使って、りんごとみかんの収穫までの1年の様子を話していただきました。極力除草剤や農薬を使わず、安心安全でおいしいりんごとみかんの話に、組合員のみなさんも納得の様子でした。

参加された組合員からは「減農薬で安心ということは知っていたが一般のもの比べると大変な手間がかかっていることを改めて知った。」「花摘みや摘果の作業は1つずつ手作業でされていると聞き、気の遠くなる作業だと思った。」「一般のスーパー価格より高いのは納得できる。色々な害虫や病気にも苦労されていることがわかった。」との感想がありました。

商品と一緒に入っている「お客様カード」(アンケート)を読むことをとても楽しみにしていると、生産者の方々が話されていました。どんな意見もぜひ書いて提出してくださいね。生産者の励みになるとのことです。

9月から早期予約が始まります。愛情いっぱい育てられた、美味しいうりんごとみかんをぜひ予約してくださいね。

(西支部理事長 伊東)



りんごとみかんのおいしい話



摘果したりんご

福山支部

2014年度は、新たに2人の理事を迎え、地区委員のみなさんと楽しく活動しています。

地区総会で「親子で一緒に行事に参加したい。」という意見をたくさん頂き、様々な「夏休み親子行事」を企画しました。

○7月30日(水) おこづかいゲーム

ゲームを通してお金の大切さを学びました。

○8月4日(月) 椿き家工場見学

こだわりの豆腐が作られている様子を見学しました。

○8月7日(木) 小学生子ども料理教室(東部地区委員会)

夏野菜カレーを作りました。

○8月26日(火) げんキープ試食会

パン、牛乳、たこ焼きなどの試食、規格外野菜の販売をしました。

また、6月10日(火)には福山支部にてせっけん学習会「せっけんのひみつ☆教えちゃいます」を開催しました。エスケー石鹸の方にお話を聞きました。せっけんの上手な使い方や人や環境への安全性の高さを、合成洗剤と比較しながら分かりやすく教えてもらいました。

歯みがき体験を行い、せっけん歯みがきで歯を磨いた後は、オレンジジュースを飲んでも味が変わらない、味覚を損なう成分が入っていないという事が確認できました。

行事を通して一人一人の出会いを大切に、グリーンコープの良さを伝えていきたいです。

(福山支部理事長 新谷)



せっけんのひみつ☆教えちゃいます

～各支部のキープ&ショップだより～

西支部 (キープステーション)

西支部キープステーションでは、月に一度、規格外野菜を1週間限定で販売しています。また、その週の月曜日には「走るお店 げんきくん号」に来てもらっています。実際に商品を手にとることができるので、「裏面表示を見ることができたり、より商品に興味湧き、選びやすいです!」と組合員に好評!!

また、西支部理事会では、げんきくん号の来訪に合わせ、ウィンナーの試食やびん牛乳の試飲などを行い、商品の美味しさを実感してもらい利用につながるように活動しています。

西支部エリアの組合員のみなさんも、月に一度の規格外野菜の販売と、げんきくん号が来る日をとても楽しみにされている様子で、この取り組みが定着しつつあります。

(西支部理事長 伊東)



東広島支部 『ほっとる一むくろグリ』

キープ&ショップ『ほっとる一むくろグリ』は来店された皆さんに「ほっ」としていただくために、店内にテーブルと椅子が置いてあります。春と夏のイベントでは、組合員のみなさんによるフリーマーケットの開催と、産直びん牛乳の試飲や、支部理事会おすすめ商品の試食、青果の販売などを行いました。

また、化粧品の特典もあり、手に取って試すこともできます。行事などで化粧品モニターにも活用しています。

これからも、東広島市黒瀬の『ほっとる一むくろグリ』を知っていただけるような活動を考え、行事の企画や店内の工夫など、支部のみんなで頑張ります。組合員のみなさま、ぜひご家族、お友達とお越しください。

(東広島支部理事会 大窪)



中央支部『ぐりんまま』

グリーンコープひろしまに初めて出来たキープ&ショップ『ぐりんまま』も9月で早くも2周年を迎えようとしています。支部理事メンバーでの「GCメール」、「ぐりんままだより」の発行や、毎週の規格外野菜やパンの販売、様々なフェアなどを企画しています。

また、毎月1回「ちよっと食べてみんなちやい!ぐりんままイチオシ試食会」として試食会を行っています。先日の試食会では、「たらこパスタソース(生風味)」と「ミートソース缶(おとな向け)」の試食をしていただき、特に「たらこパスタソースはゆでたらどんにあえてもおいしいですよ!」とおすすめしたところ、大好評でした。「キープだと商品を受け取るだけになりがちだけど、この試食会でいろいろなことが聞けて楽しみにしています♡」と言っていた、とても嬉しく思いました。これからも定期的に行っていこうと思っています♪9月20日(土)には2周年まつりを盛大に開催しますのでお楽しみに♪

(中央支部理事長 藤野)



福山支部『げんキープ』

福山支部のキープ&ショップ『げんキープ』は、この秋で2年目を迎えます。

それに先立ち、ミニ試食会と規格外野菜の販売を行いました。多くの組合員さんにお越しいただき、ありがとうございました。

今回は試食として、大豆と野菜がたっぷり入ったカレーを作ってみました。ヘルシーで栄養満点、そしてなおかつ美味しい!と評判でした。

『げんキープ』は、このような行事を通じて組合員同士の交流の場になっています。人間関係が希薄な世の中になりつつあると言われていますが、ここではまだまだ人と人とのつながりを大切にする、憩いの場所となっています。

10月3日(金)には「げんキープ2周年まつり」を盛大に開催します。まだ来た事がない方、ぜひ一度足を運んでみてください。

(福山支部理事会 小川)



7月6日
東京都千代田区
主婦会館

GMナタネ自生調査全国報告会

とめよう！遺伝子組み換えナタネ汚染



2014年GMナタネ自生調査全国報告会「とめよう！遺伝子組み換えナタネ汚染」に参加しました！GMナタネ自生調査を行っている団体が全国報告会の場に集まり、それぞれの調査報告を共有することができました。

全国の調査結果

全国の調査結果としては（遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーンまとめ）、2014年は、37都道府県で調査を行い、検体総数は899検体でした。簡易キットを使った一次検査で、除草剤耐性遺伝子が組み込まれている陽性反応がでた検体は、ラウンドアップ耐性17検体、バスタ耐性63検体、両耐性1検体となりました。陽性反応の出た検体が多く発見されたのは、千葉県、兵庫県、福岡県などの遺伝子組み換え（GM）ナタネの荷揚げ港のある県です。グリーンコープふくおかのエリア、博多港箱崎埠頭は九州唯一のナタネ荷揚げ港であり、遺伝子組み換え（GM）ナタネの自生が広がっていること、さらにアブラナ科の植物などとの交雑の危険が存在していることがわかりました。他団体からの報告では、これまで遺伝子組み換え（GM）ナタネが見つかったことのなかった群馬県で一次検査陽性の検体が見つっています。2004年から始まった自生調査で、荷揚げ港のある県でのGMナタネの自生が確認されていた当初から10年経過する中で、内陸部での陽性反応は何を意味するかというと、荷揚げ港に近い場所に飼料工場があるとは限らないということ、荷揚げ港からの輸送ルートが長くなるほど、こぼれ落ちなどから汚染が広がるということです。

在来種を守るために

全国で調査が行われている団体の一つで、神奈川県農林連女性部の方からも調査報告がありました。ナタネ、大豆、トウモロコシなど遺伝子組み換え（GM）輸入農作物の種子がこぼれ落ちて自生し、各地の在来種を脅かしていることから、地域固有の在来種を守り保存するために、ナタネの調査を行われたとのことでした。県内3ヶ所から採取したナタネの調査で、陰性（遺伝子組み換えでない）だったことでホッとされたそうですが、今回は荷揚げ港、製油工場、飼料工場の近辺を調べてみようと思っているとのことでした。

調査地点が年々増え、GMナタネ汚染の実態が明らかになり、汚染が拡大していることがわかりました。

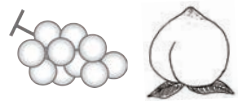
地道に継続して調査活動をしていく

簡易キットを使った一次検査で陽性反応がでた検体を遺伝子レベルで二次検査を行っておられる『一般社団法人農林連食品分析センター 所長 八田純人さん』の基調講演「GMナタネ調査から見えてきたもの」では、荷揚げ港周辺だけでなく、内陸の飼料会社も調査候補に入れないといけない可能性や、広い地域での地道で継続的な調査活動と情報収集が欠かせないことなどをお話することができました。

日本では遺伝子組み換え作物の栽培は行われていませんが（試験栽培を除く）、食用油の材料など、遺伝子組み換え作物を世界一多く輸入しています。知らないうちに私たちの食卓に上がっている遺伝子組み換え作物は、グリーンコープに集う私たちが願う「生命を育む食べもの」とは対極にあるものだと思います。

消費者である私たちが、遺伝子組み換え（GM）作物・食品はいらない！食べたくない！と言っていくこと、遺伝子組み換え（GM）ナタネ自生調査活動を継続し、汚染の実態を知ることが大切だと思いました。私自身、グリーンコープに入らなければ、遺伝子組み換えについて知ることも考えることもなかったかもしれません。それは、食品表示が消費者にとって、知りたい情報が反映されていないこととも関係があるのではないかと思います。生命を育む食べものを守っていけるよう、私たちにできることを考えていきたいと思います。

（理事長 熊野）



やまなし自然塾視察報告

7月14日、15日
山梨県中巨摩郡

夏のおくりもので大人気の「桃」や「ぶどう」を栽培されている、やまなし自然塾を視察しました。やまなし自然塾はBMW技術を取り入れ、循環型農業、環境保全型農業に取り組まれています。

鶏糞を利用したBM活性水や堆肥をつくられている黒富士農場の施設を見学させていただきましたが、全く匂がなく、ハエなども見かけませんでした。山梨大学と共同研究で、太陽光発電や風力発電の電気のみで、BM活性水を利用したクロレラの培養を行っていました。

今年2月の豪雪被害にあわれた向山さんの圃場を見学させていただきました。一晩中雪下ろしなど雪対策をされ、雪が止み日が昇ってきてほっとされたのもつかの間、ハウスがひとつ崩れはじめ、次々に6つのハウスが倒れてしまったそうです。やまなし自然塾のメンバーのみなさんの協力で除雪し、倒壊したハウスを取り除き、倒れたぶどうの木をおこして棚に枝をかけたのかたそうです。折れたぶどうの木も、補修され、ぶどうが実っていました。

グリーンコープのギフトの収穫でお忙しくされている甘利さんの「桃」の圃場を見学しました。やまなし自然塾では、草生栽培で下草を除草せず、刈って肥料にされています。「桃」の収穫体験をさせていただき、地元ならではの皮がついたままの「桃」を食べました。固めの「桃」のほうが、皮が気にならず、おいしかったです。

交流会では豪雪被害のカンパやメッセージ集を贈呈し、今年の作柄や利用普及の取り組みなどを報告し合いました。

甘くてみずみずしい、やまなし自然塾の「桃」と「ぶどう」を、もっともっと利用してもらいたいと思いました。

（理事会 藤原）



水環境保全で連携するため

行政訪問を行いました♪

グリーンコープでは、せっけん運動ネットワークに加盟し、水環境と健康を守るため合成洗剤をやめてせっけんを広めていく活動を行っています。

この活動の中で、それぞれの地域の自治体の環境活動を知り、地域と連携して取り組んでいくための行政訪問を行っています。今年度は5月下旬に、3つの自治体を訪問して、自治体での環境についての現状や取り組みをお聞きし、グリーンコープでの取り組みをお伝えしました。環境保全の取り組みは地道なものですが、連携してすそ野を広げていけたらと思いました。



（府中町役場での様子）

《廿日市市》

廿日市市は世界遺産の厳島神社があり、宮島はラムサール条約に登録されています。そのことで環境保全にも熱心に取り組んでおられます。私たちの取り組みにも共感していただきました。

《府中町》

府中町では環境保全に取り組む地域の団体に事業支援をしているとお話でした。清流で知られる水分峡の水辺教室（水生生物の観察）を行っている団体や身近な水環境について学校で授業を行っている地域の方がいらっしゃるそうです。

《東広島市》

事前に「東広島市の環境」という冊子をいただき、酒どころで名水にも恵まれている東広島市の取り組みが素晴らしいものであることがわかりました。私たちの取り組みに対して「市が行っている環境対策と変わらぬ取り組みをされていますね」と言っていただきました。



（くらし委員長 井上）

7月8日
安芸区民文化
センター

今日買ったこれ、何でできる？

講師：神山 美智子 氏
食の安全・監視市民委員会代表、NPO法人
ダイオキシンの環境ホルモンの対策国民会議理事、
薬事・食品衛生審議会薬事分科会委員

『表示を読みましよう。物語を読むように』…神山先生にこう言われて、まるで物語を紐解くように食品表示に向き合った学習会でした。商品名ではない、主人公(食品)の名前、内容、出身地…表示を見て分かることもあるけれど、見ただけでは分からないことのなんと多いことか。数字やアルファベットで表された製造所固有記号からは、食品の素顔は見えてきません。メーカーに問い合わせてもはっきり教えてもらえないことがあるとは、思ってもいませんでした。

日本の栄養成分表示についての食品表示は、「義務」ではなく「任意」となっているものが多く、EUやアメリカに遠く及ばず、一番近いのが中国の表示だったことも衝撃でした。新しい食品表示基準案の内容も、透明性を増すものではなく、トランス脂肪酸は任意表示にもなっていないこと、アレルギー表示も基準を緩めていることなど、事業者の主張を取り入れたものになっています。

自分たち家族の口に入れる物が、メーカーの利益優先でごまかしとめくらしに覆われた物で溢れている以上、私たちがこうした学習会や情報収集で知識を得て、身を守っていくしかないのだと強く感じました。

けれど、外食の時もあるし、本当に安心安全なものだけで生きていくのが難しい以上、あまりに神経質になってしまうのもしんどいと、先生は話されます。「100できなくてもいい、1か2でも頑張れたらいいんですよ」と。そうか、家族と自分の健康を守るために、自分にできるささやかなこと…例えば朝、お米を炊くこと、忙しい時は無理せずグリーンコープの加工食品を利用すること…、そんな小さなことでも大切なんだと気付かせてもらった学習会でした。

（おすすり委員会 加賀美）



福祉講演会

「食べじょうず、生きじょうず」

2014. 6. 27
西区民文化センター

摂食カウンセラーの中島知夏子さんを講師にお迎えして、「食べる喜び、生きる幸せ」について、講演いただきました。養護学校や、デイサービスに携わられたご経験のある中島さんのお話は、若い新米ママさんから、ご年配の方まで、それぞれが納得できるお話でした。

人間として「食べること」は情緒を育む大切な習慣。産まれてから、一生欠かすことのできない「食べること」。でも、日々忙しい毎日を送っている私たちは、少しおろそかにしているかも…なんて少し反省しながら、食べることの大切さを再認識した講演会でした。

今日の朝食は何をいただきましたか？その食べものは、10年後、20年後のあなたのパワーの源になるんです。

次の食事はゆっくり丁寧に時間を過ごしませんか？じょうずに食べることができる人は、じょうずに生きることができるはずだから…。そんなことを教えていただいた講演会でした。



(地域福祉委員長 反岡)



この講演会は、福祉組合員基金（100円基金）の助成を受けて開催することができました。福祉活動組合員基金とは、グリーンコープが、参加型地域福祉を進めていくために組合員一人ひとりが、毎月100円を拠出する取り組みです。これにより、マンパワーを育み、また一人ひとりが参加する地域福祉の実現を目指しています。



労働協同組合エバーぐり〜んの設立総会を開催しました。



エバーぐり〜んのメンバー9名です。よろしくお願いします♪

2014年7月19日労働協同組合「エバーぐり〜ん」の設立総会を開催しました。中央支部の契約職員とパート職員で立ち上げた配達チームです。支部の配達の一部を委託されて活動します。

新しい働き方の労働協同組合としての緊張感から、総会前半は笑顔を作る余裕ありませんでしたが、後半では即興の歌も飛び出し、楽しい時間となりました。

年齢も性別も経歴も個性も幅広いメンバーが集まって、一人ひとりの良いところを出し合えば、きっと大きな力になると思います。

グリーンコープ連合の西村専務のお話にありました、『職場に不満の芽を残さない、生きがいを持って心に描いた夢を実現』していきます。今は『ふたば』ですがこれから大きな幹を作ります。いつまでも色あせない「エバーぐり〜ん」と言う木を！

(エバーぐり〜ん代表 三次)



エバーぐり〜んのロゴマーク

事務局報告 <2014年度 仲間作りの様子>

- (1)2014年度の仲間作りの経過は右表の通りです。
- (2)目標達成率35.7%となり、年間消化率38.2%から少し遅れています。
- (3)前年度の同週と比べて、322名多くの仲間を増やすことが出来ています。
- (4)事務局も様々に情報獲得の行動をおこなっておりますが、組合員さんからの紹介(口コミ)が一番有効です！無料サンプルなど必要な方は遠慮なく申し付け下さい！
- (5)ご親戚やお知り合いの方で、未だグリーンコープを試したことがない方がいらっしゃいましたら是非、ご紹介をお願いいたします。

7/14までの実績	登録組合員数	仲間作り目標	仲間作り実績	達成率
西支部	6,462	1,230	420	34.1%
中央支部	6,010	1,515	471	31.1%
東広島支部	4,248	840	312	37.1%
福山支部	3,152	800	361	45.1%
ひろしま	19,872	4,385	1,564	35.7%



配送担当者を紹介しま〜す♪

西支部

◆お名前：安田亮輔（やすだりょうすけ）

◆配達地区：佐伯区（主に美鈴が丘方面）◆出身地：山口県光市。

◆趣味：サッカー・スノーボード・音楽全般。

◆好きなアーティスト：ONE OK ROCK・SIM・SPYAIR
Anchor Spirit（←僕です（*^*））

◆休日の過ごし方：主に音楽活動を行っていますが、時間があれば友人と楽しく飲み会をしています。

◆配送担当時の心に残ったエピソード：担当エリアを引き継いだ頃は、留守の方が多く、組合員さんに会えない事も多かったのですが、皆さんにご協力を頂いて、配達コース順を編成させて頂きました。それによって、たくさんの組合員さんに配送時會えるようになり、今では皆さんに会えるのがとても楽しみになりました。編成にご協力頂いた方々に感謝です！

◆配送に出て嬉しかった事：オススメした商品を買ってくださった時はいつも嬉しくなります。

◆好きなGC商品：チョコきのこ（美味しくてつつい食べすぎちゃいます！）
食パン（北海道産の国産小麦粉を使用しているので風味が良くて最高の逸品です！）

◆組合員さんにひとこと：いつもありがとうございます！！ LOVE YOU！！

◆支部長からひとこと：入協して1年程の安田さんですが、あっという間に組合員さんの人気者になりました。何事にも一生懸命で、組合員さんから、『配達時會えない時はすごく残念！！』なんていう声も良く聞きます。しかしながら、まだまだ商品の事などは勉強中なので、組合員の皆さん、是非色々質問してあげてくださいね。



☆ふくし情報でんわ☆

「用品の選び方や使い方」「子育てや介護保険の情報」などで「困ったな?」と思った時にはお気軽にお電話ください!

フリーダイヤル
(FAX兼用)

0120-118742

開設:月~金
10:30~15:30
(土・日・祝祭日休み)



社会福祉法人グリーンコープ

助け合いワーカーズでは「困った」を抱えた人の「介護、障がい福祉サービス、家事全般、託児」を「やさしい手」で心を込めたお手伝いをしています。

西区・佐伯区
廿日市エリア

はあーとネット

〒733-0871 広島市西区高須2丁目2-28

TEL 082-942-0778
FAX 082-942-0806

デイサービスセンター
夢＊グリーン

(082)942-5821

●住所
〒733-0871 広島市西区高須2丁目2-28



<利用時間>
毎週 月・火・水・木・金
(土日はお休み)
時間 9:30~16:00

安佐北区・
安佐南区エリア

めーぷるネット

TEL 082-870-4652
FAX 082-870-3020

〒731-0103 広島市安佐南区緑井1丁目27-4-102

東区・南区・中区・
安芸区エリア

おーいぶネット

TEL & FAX 082-221-9101

〒732-0067 広島市東区牛田旭2丁目11-13-202



てるてる
コーナーより



組合員のみなさんから
寄せられた質問を、
いくつかご紹介します。

フリーダイヤル

0120-14-0586

受付時間:月~金 9:30~16:30(土・日・祝日休み)

*グリーンコープの共同購入カタログに掲載されている商品の原材料や次はいつカタログで注文できるかなどについての疑問・質問にお答えします。
*その他の要望やご意見等は従来通り支部もしくは担当者にお問い合わせください。

Q:漬物や豆腐にかけて使いたい。「あまくち国産丸大豆醤油(松合)」「だし入りかけ醤油」「卵かけご飯用醤油たまコッコー」のうちで、塩からくなく、まろやかで甘味のある醤油はどれですか?

A:お好みですけれども、かけ醤油としてお使い頂けます。「あまくち国産丸大豆醤油(松合)」は塩分15.2%と控えめにし、糖分を加えた甘口仕立ての醤油で、さしみ、かけ醤油、あらゆる料理にお使い頂けます。「だし入りかけ醤油」は本醸造丸大豆しょうゆをベースに、かつお・こんぶ風味に仕上げた甘口タイプのかけ専用しょうゆです。塩分は8%です。「卵かけご飯用醤油たまコッコー」は本醸造しょうゆをベースに国産かつお節からだしをとり、熊本の赤酒、粗製糖を原料として、風味豊かでまろやかなかけ専用しょうゆで、卵かけご飯以外にも幅広くお使い頂けます。一番甘く感じるの「卵かけご飯用醤油たまコッコー」ですが、味はお好みがあると思います。

わたしの おすすめレシピ

マンゴーソースの牛乳かん

【材料】(2人分)

産直びん牛乳	300ml
粉末寒天	2g
きびさとう	大さじ1/2
冷凍マンゴー	50g
水	大さじ1
きびさとう	大さじ1/2
飾り用 冷凍マンゴー	適量

A

【作り方】

1. 鍋に牛乳、粉末寒天、きびさとうを入れよく混ぜながら火にかける。沸騰したら火を止め、粗熱がとれたら器に流し入れて冷蔵庫で冷やす。
2. Aを耐熱容器に入れ500Wの電子レンジで30秒加熱し、マンゴーをつぶしてソースを作り、冷蔵庫で冷やす。
3. 1の牛乳かんに2を掛け、細かく刻んだマンゴーをのせる。

マンゴーが苦手な方は、お好みのジャムやフルーツをのせてください。ね。残暑厳しい中、冷たくってさっぱりした甘さのデザートで、リフレッシュしませんか？

(おすすめ委員長 藤原)



エコdeグリーン 私のくらし術

先日、環境のこと、エネルギーのことをいろんな角度から知り、学ぶ「シャボン玉フォーラムin大阪」に参加してきました。

そこで「水道で水を流す時は、鉛筆1本分の太さを心がけましょう!」と教わりました。

その後、忘れそうになりながらも、蛇口をひねる度、常に「鉛筆1本分、鉛筆1本分」と心の中で唱えています。

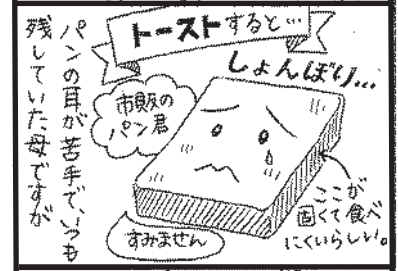
手洗い、歯みがき、洗顔、食器洗いなど、この「鉛筆1本分」を心がけると、水道の使用量をかなり節約できるそうです。毎日使う水、みんなが気をつけることで大きな節水となります。また、水を浄水したり汲み上げたりするにはエネルギーが必要です。水・エネルギーは地球の大切な資源。みんなで大切に使いたいですね。



(くらし委員 山原)



ほっこり ほのぼのの日記



行事予定

9月

- 9日(火) 理事会「Welcomeカフェin三次」(三次事務所)
- 10日(水) 西支部理事会「オールインワンきらきらお話し会」(げんきくんひろば)
- 11日(木) くらし全体会「遺伝子組み換え学習会」(東区民文化センター)
- 11日(木) 福山支部東部地区「グリーンわいわいカフェ」(福山支部)
- 17日(水) 西支部地域福祉委員会「地域を支えるやわらかい手」(げんきくんひろば)
- 18日(木) 東広島支部理事会「やまびこ会れんこん料理会」(阿賀まちづくり)
- 20日(土) 中央支部理事会「ぐりんま2周年まつり」(中央支部・ぐりんま)
- 25日(木) 福山支部おすすめ委員会「うちでござろう♡ローストビーフ」(深津公民館)

10月

- 1日(水) 中央支部理事会「化粧品学習会」(中央支部)
- 1日(水) 東広島支部理事会「椿き家工場見学」
- 3日(金) 東広島支部北部地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(八本松地域センター)
- 3日(金) 福山支部理事会「げんき2周年まつり」(福山支部・げんき)
- 9日(木) 西支部おすすめ委員会「いわみ野菜クラブ料理会」(五日市公民館)
- 15日(水) 中央支部理事会「Welcomeカフェ」(東区民文化センター)
- 22日(水) くらし全体会「脱原発学習会」(東区民文化センター)
- 24日(金) (西・東広島)支部理事会「大橋成子さん交流会」(安芸区民文化センター)
- 26日(日) 西支部理事会・くらし全体会「はつかいち環境フェスタ2014」(廿日市市スポーツセンターサンチェリー)
- 30日(木) 福山支部理事会「吉村春生さん講演会」(ローズコム)

チラシをよく見て
みんなで参加しよう!!



※場所、タイトルは変更になる場合があります。
詳しくは、配送チラシをごらんください。

あ と が き

▼今年の夏は、台風、大雨、猛暑と、厳しい気象状況の連続でした。先日、広島で発生した豪雨土砂災害で多くの方々がお亡くなりになられました。心からご冥福をお祈りいたします。また、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。ニュースを見るときに、どんとんと被害の大きさがわかり、本当に心が痛みます。天災の怖さをあらためて思い知りました。一日も早い復旧を願うばかりです。(S)

